

後期高齢者 医療保険

一定の障がいのある65歳から74歳まで の方の後期高齢者医療保険加入申請

申請により北海道後期高齢者医療広域連合の認定を受けた方は、後期高齢者医療保険に加入することができます。加入する際は、現在加入している健康保険を脱退する必要があります。

【制度の内容】

保険証の自己負担割合は1割です。ただし、一定以上の所得のある方は現役並み所得者（窓口負担割合3割）を除き、医療費の窓口負担が2割になります。被保険者一人ひとりに保険料がかかります。

【加入対象となる一定の障がいとは】

- (1) 障害基礎年金1、2級を受給している方
※国民年金以外の障害年金受給者については個別に問い合わせしてください。
- (2) 身体障害者手帳1級～3級をお持ちの方
- (3) 身体障害者手帳4級をお持ちの方で、次のいずれかに該当する方
○音声障害○言語障害○下肢障害4級1号（両下肢の全ての指を欠くもの）
○下肢障害4級3号（一下肢を下腿の二分の一以上で欠くもの）
○下肢障害4級4号（一下肢の機能の著しい障害）
- (4) 精神障害者保健福祉手帳1級・2級をお持ちの方
- (5) 療育手帳A（重度）をお持ちの方
※加入を検討する方は、後期高齢者医療における負担割合や保険料など制度の説明をしますので、気軽に相談してください。

問い合わせ先： 町民課 後期高齢・医療給付グループ（3番窓口） ☎82-2325

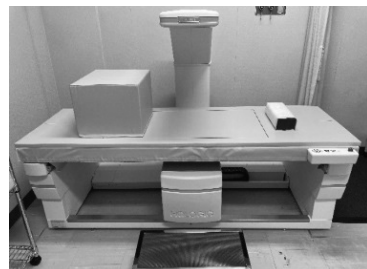


町立病院だよ!

X線骨密度測定装置を更新 骨粗しょう症などを早期発見

X線骨密度検査は、骨を構成しているカルシウムなどのミネラル類の量を測定する検査です。このミネラル成分が不足してくると骨がもろくなり骨折しやすくなる骨粗しょう症や代謝性骨疾患の診断に役立ちます。骨密度を数値化することで骨量の減少を早期に発見し、骨粗しょう症の適切な予防や治療を行うことが可能になります。

従来は前腕骨で測定しておりましたが、新装置になり骨折が生じやすい腰椎・大腿骨で測定できるようになりました。検査時間は10～15分程度です。現状の骨密度のほか、若い人や同年代と比較した量も分かります。一度検査を受けてみてはいかがでしょうか。



骨粗しょう症は予防が大切な病気です

転ばないように注意する／カルシウムを十分にとる／ビタミンD、ビタミンK、リン、マグネシウムをとる／適量のタンパク質をとる／禁煙し、アルコールは控えめにする／運動、日光浴をする

日本整形外科学会HPから

問い合わせ先：町立病院 ☎82-2181

認知症サポーターになりませんか

認知症の方が安心して暮らせるまちづくりのお手伝い

■認知症サポーターとは？

認知症を正しく理解し、地域で認知症の方やその家族の方を温かい目で見守り、できる範囲で手助けする応援者です。講座で得た知識を生かし、近所で気になることがあれば、さりげなく見守り、まちなかで困っている人がいたら手助けしてもらえればと考えています。受講者には、認知症サポーターカードを配付しています。

■どうすればなれるの？

養成講座を受講すれば、誰でもなることができます。町は平成26年から毎年、町内の学校や町内会、企業の方を対象に認知症サポーター養成講座を開催しています。令和4年3月末現在で延べ2,140名の方が受講しています。今年度も新型コロナウイルスの感染状況をみながら団体や個人向けの講座を随時開催しています。

■講座の内容は？

講座時間は90分です。認知症の症状や認知症の方への接し方、認知症と物忘れの違い、認知症の予防などについて学びます。

認知症の人への対応の心得 “三つの「ない」”

①驚かせない②急がせない③自尊心を傷つけない



問い合わせ先：高齢者介護課（地域包括支援センター） ☎82-5560